

※個々の用語・表現につき、イートモ検索で得られた対訳を1件のみ提示します。

和文原稿
<p>14. 適用上の注意</p> <p>14.1 薬剤調製時の注意</p> <p>14.1.1 本剤をブドウ糖及び果糖液で希釈した場合、経時的に添加物のエチレンジアミンと糖含量が低下し、黄変を認める可能性があるため、調製後は速やかに使用すること。</p> <p>14.1.2 本剤は緩衝性が強く、他剤を本剤の pH 域に近づける性質がある。したがって、アルカリ性で不安定な薬剤や酸性の薬剤等とは変化を生ずる場合があるので配合には注意すること。</p> <p>14.2 薬剤投与時の注意</p> <p>14.2.1 投与速度</p> <p>本剤を急速に静脈内注射すると、上記副作用(ショック、不整脈等)や過呼吸、熱感があらわれることがあるので、生理食塩液又は糖液に希釈して、ゆっくり注射すること。</p> <p>14.2.2 輸液容器・輸液セット(ポリカーボネート製)の使用時</p> <p>本剤はエチレンジアミンを含有しており、本剤を 10 倍未満で希釈して使用した場合はポリカーボネート製の三方活栓のコネクター部にひび割れが生じ、液漏れ等が発生する可能性がある。また、過度な締め付けが、破損の発生を助長する要因となるので注意すること。</p>

14. 適用上の注意

14.1 薬剤調製時の注意

14.1.1 本剤を**ブドウ糖**及び**果糖液**で**希釈**した場合、**経時的に**添加物のエチレンジアミンと糖含量が低下し、**黄変**を認める可能性があるため、調製後は速やかに使用すること。

1. Effects on laboratory tests	1. 臨床検査に及ぼす影響
2. Overdosage	2. 過量投与
3. Precaution concerning use	3. 適用上の注意

The osmolarity can be increased by adding sucrose or glucose.	ショ糖又は ブドウ糖 を添加することにより浸透圧を高めることができる。
---	--

果糖 → フルクトース	
Fructose has been reported to reduce the postprandial glycemic response to an oral glucose tolerance test.	フルクトース は、経口糖負荷試験に対する食後血糖反応を低下させると報告されている。

For in vitro studies, Drug A was dissolved in organic solvents and subsequently diluted with incubation medium.	in vitro 試験のため、薬剤 A は有機溶媒に溶解し、その後、培地で 希釈 した。
---	---

In most tissues, radioactivity concentrations peaked at 3 hours post-dose and then decreased over time.	ほとんどの組織で放射能濃度は投与 3 時間後にピークとなり、その後、 経時的に 低下した。
---	--

Jaundice is a condition in which the skin, whites of the eyes	黄疸は、ビリルビン濃度が高いため、皮膚、白目、粘
---	--------------------------

and mucous membranes turn yellow because of a high level of bilirubin.	膜が黄色くなる《黄変》状態である。
--	-------------------

14.1.2 本剤は緩衝性が強く、他剤を本剤の pH 域に近づける性質がある。したがって、アルカリ性で不安定な薬剤や酸性の薬剤等とは変化を生ずる場合があるので配合には注意すること。

緩衝性→緩衝能	
Boric acid was selected as the buffering agent because it has excellent buffering capacity within the physiological pH range.	ホウ酸は生理的 pH の範囲内で緩衝能《緩衝性》が優れているため、ホウ酸が緩衝剤として選択された。

Compound A was soluble in an alkaline solvent of about 8% concentration.	化合物 A は濃度約 8% のアルカリ性溶媒に可溶であった。
--	--------------------------------

変化を生ずる→変化が起こる	
Although there is evidence to suggest that the domain undergoes changes in tertiary structure during receptor activation, ...	受容体が活性化されている間、このドメインの三次構造に変化が起こることを示唆するエビデンスはあるが、～。

By combining Drug A, Drug B, and Drug C into a single pill taken BID, the simplified dosing schedule is more convenient for patients and is expected to result in improved patient adherence.	薬剤 A、薬剤 B、薬剤 C を配合して 1 日 2 回服用する単一錠剤とすることによって、投与スケジュールが簡略化されて患者の利便性が向上し、結果として患者のアドヒアランスの改善につながると期待される。
---	--

14.2 薬剤投与時の注意

14.2.1 投与速度

本剤を急速に静脈内注射すると、上記副作用(ショック、不整脈等)や過呼吸、熱感があらわれることがあるので、生理食塩液又は糖液に希釈して、ゆっくり注射すること。

急速に静脈内注射する→急速な静脈内注射	
Drug A may be given by intravenous bolus injection or as continuous infusion.	薬剤 A は、ボラス静脈内注射《急速な静脈内注射》又は持続点滴静注のどちらでも投与することができる。

Drug A was made into a stock solution at 25 mg/ml in sterile phosphate-buffered saline.	薬剤 A は、無菌のリン酸緩衝生理食塩液で 25mg/ml の原液とした。
---	---------------------------------------

14.2.2 輸液容器・輸液セット(ポリカーボネート製)の使用時

本剤はエチレンジアミンを含有しており、本剤を 10 倍未満で希釈して使用した場合はポリカーボネート製の三方活栓のコネクター部にひび割れが生じ、液漏れ等が発生する可能性がある。また、過度な締め付けが、破損の発生を助長する要因となるので注意すること。

<p>The increased values for biochemistry parameters were all less than 2-fold those of the vehicle control group.</p>	<p>生化学パラメータで認められたこれらの高値はいずれも溶媒対照群の数値の2倍未満であった。</p>
<p>The prefilled syringe (PFS) is comprised of a Type 1 borosilicate glass barrel with a needle, a Rigid Needle-Shield (RNS), a plunger stopper, and a polypropylene or polycarbonate plunger rod.</p>	<p>プレフィルシリンジ(PFS)は、注射針の付いた1型ホウケイ酸ガラス注射外筒、針カバー(RNS)、プランジャーストッパー、ポリプロピレン又はポリカーボネートのプランジャーロッドで構成される。</p>
<p>When removing an IV drip tube from a three-way stopcock, make sure not to accidentally remove the plug/valve.</p>	<p>三方活栓から点滴チューブを外す際は、誤ってプラグ/バルブごとを外さないように注意すること。</p>
<p>ひび割れ→破損</p>	
<p>When three-way stopcocks are connected together, there is a risk of breakage or loosening of the joint. Avoid connecting three-way stopcocks together as much as possible.</p>	<p>三方活栓同士を接続して使用している場合には、破損や接続部外れの危険があります。三方活栓同士の接続・使用は最小限にしましょう。</p>
<p>Regularly check that there is no loosening and/or shifting of the joint or fluid leakage, etc.</p>	<p>接続部のゆるみ、外れ、薬液漏れ等について定期的に確認すること。</p>